

増殖—認識

増殖-実行

I 使徒行伝の主題:

復活したキリストが、昇天において、その霊により、弟子たちを通して、
諸召会(神の王国)を生み出すための増殖

使徒1:3イエスは苦難の後、ご自分が生きておられることを、多くの確かな証拠によって彼らに示し、
四十日にわたって現れ、神の王国についての事柄を語られた。

A 使徒行伝の内容は主の天の務めについて述べています

使徒1:9イエスはこれらの事を言い終えると、彼らが見ている間に引き上げられ、
雲が彼らの視界から彼を連れ去った。

B 主は昇天した後、彼の天の務めを開始しました

• 主を新しい領域へともたらず一彼の天の生活と務めの中へともたらず

C 主の昇天は神が彼を高く上げることと就任させることです

使徒2:36あなたがたが十字架につけたこのイエスを、神は主またキリストとされたのです。
使徒5:31元首また救い主として…イスラエルに悔い改めと罪の赦しを与えてくださいました。
• 主またキリスト(存在):主とされて万物を所有し、キリストとされて神の使命を遂行します。
• 元首また救い主(行ない):キリストは全地を支配し、救いを受けるように環境を案配します。
キリストは御座から私達を御座へと救います。

II 使徒行伝の内在的な意義:

復活したキリストを認識し、彼の天の務めにおいて彼ご自身を増殖させます

A その霊は人の中で行動し

命とします:ヨハネ20:22彼はこう言って、彼らの中に息を吹き込んで言われた、「聖霊を受けよ。
力とします:使徒1:8聖霊があなたがたの上に臨む時、あなたがたは力を受ける

B その霊はからだの中で、からだを通して、からだの建造のために行動し

使徒13:1-2アンテオケの地に在る召会…聖霊が言われた、
「さあ、バルナバとサウロをわたしのために選び分け

C 私達はその霊の水流の中で行動します

D ですから、使徒行伝の内在的な意義は、復活と昇天の意義であり

★ • ¹キリストを命として生き、キリストを力また権力として行動し、
²一つの神聖な流れの中で、³からだの中で、またからだのために行動します。

III 復活したキリストを増殖させる手段:主は一群れの証し人を用います

A 主の復活の証し人を通して

• 証し人は主の復活の命、昇天の力と権威に対する主観的な経験が必要です
使徒1:8聖霊があなたがたの上に臨む時、あなたがたは力を受ける。そしてエルサレムにおい
ても、ユダヤ全土とサマリヤにおいても、また地の果てまでも、わたしの証し人となるであらう

B キリストの復活を証します

• 「復活」は、彼の肉体と成ること、人の生活、死を、後に戻って指し示し
彼の昇天、天の務め、再来を、前に向かって指し示します
• 復活の証し人は、生活の行動によって、彼の復活を証します;
キリストの復活の証しを担うことは、神のエコミーを完成することでの中心点です
使徒2:32このイエスを、神は復活させました。わたしたちはみな、そのこの証し人です
使徒4:33使徒たちは大いなる力をもって、主イエスの復活の証しをした。
そして、大いなる恵みがすべての者の上にあった。
2コリ4:7-11わたしたちはこの宝を…持っています…絶えずこの体に、イエスの致死力
が働いています。それはまた、イエスの命が、わたしたちの体に現されるためです…。

IV 復活のキリストを増殖させる行動:命の中で福音を広めます

A それは命における行動であり

ヨハネ6:63 …わたしがあなたがたに語った言葉(レーマ)は、霊であり、命である

B その霊(主)の環境の中の導きに従い

主はその霊です… /2コリ3:17

• 使徒8:26主の御使いはピリポに語って言った、「立って…南へ行きなさい…」
ピリポはガザへ行って福音を宣べ伝えました
• 使徒9:11主は彼に言われた、「立ち上がって…サウロという人を尋ねなさい…」
アナニヤは協力しました
• 使徒10:13 声が彼に臨んだ、「ペテロよ、立ち上がりがなさい。殺して食べなさい…」
ペテロは異邦人に福音を宣べ伝えました

C キリストの天の務めと協力して、正しく福音を宣べ伝えます

• キリストは私達を内側で動かし、私達は主の天の務めに応答します
• 主の回復の中の福音の宣べ伝えはこのようであるべきです;
¹命において、²その霊に従い、³主の天の務めと協力します 使徒1:8 …
つまり:奇跡や運動に頼るのではなく、祈り、その霊、御言葉によってです
使徒28:31大胆に、妨げられることなく、神の王国を宣べ伝え、
主イエス・キリストについての事柄を教え続けた